

11月12日～25日 女性に対する暴力をなくす運動

配偶者などからの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、セクシュアル・ハラスメントなどは特に女性が被害を受けやすいことから、内閣府では毎年この期間を「女性に対する暴力をなくす運動」として全国の地方公共団体、女性団体などでさまざまな取り組みを行っています。

本市でも、庁舎1階の市民ギャラリーや、男女共同参画推進センターミナスでパネル展示を行っています。ぜひご覧ください。

DV(ドメスティック・バイオレンス)について考えよう

●DVとは？

配偶者や恋人など、親密な関係にある人からふるわれる暴力のことです。特に高校生、大学生などの若年層の間で行われるDVを「デートDV」といいます。暴力といっても殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、さまざまな種類があります。

内閣府での調査では約4人に1人が配偶者からの暴力を受けたことがあると回答しています。DVは決して少数の人たちの問題ではありません。

●どんなことがDVになるの？

- 身体的暴力・・・殴る、蹴る、刃物を突きつける、物をなげつける など
- 精神的暴力・・・怒鳴る、ばかにする、無視をする、交友関係を制限する、メールなどをチェックする など
- 経済的暴力・・・生活費を渡さない、貯金を勝手に使う、借りたお金を返さない など
- 性的暴力・・・性行為を強要する、避妊に協力しない など

これらは全て「暴力」です。どのような理由があったとしても暴力は決して許されるものではありません。

暴力をふるわれるなら、相手から離れれば良いと思うかもしれませんが、実際にはさまざまな事情があり、相手から離れられないことがあります。そのような場合、自分だけで問題を解決するのはとても難しいことです。

●悩んでいる人へ、まずは相談してみませんか。

県や市では、DVの相談窓口を開設しています。専門機関に相談することで、自分の状況が整理できたり、解決方法が見つかることもあります。秘密は守られますのでご安心ください。

電話相談 (相談無料、通話料はかかります)

相談内容	相談機関	電話番号	受付時間
DV	ちくし女性ホットライン	☎(513)7335	月・水・木・金曜 正午～午後7時 土曜 午前10時～午後5時(いずれも祝日除く)
	あすばる相談ホットライン	☎(584)1266	毎日(8月13日～15日を除く) 午前9時～午後5時 ※金曜(祝日除く)は午後8時30分まで開設。
	配偶者暴力相談支援センター(筑紫)	☎(584)0052	月～金曜(祝日除く) 午前8時30分～午後5時15分
	福岡県配偶者からの暴力相談電話	☎(663)8724	月～金曜 午後5時～午前0時 土曜・日曜・祝日 午前9時～午前0時
	男性DV被害者のための相談ホットライン	☎(571)1462	水・木曜(祝日除く) 午後5時～8時 金曜(祝日除く) 正午～午後4時
LGBTの方のDV被害者相談ホットライン	☎080(2701)5461	第2火曜(祝日除く) 正午～午後4時 第4火曜(祝日除く) 午後5時～8時	
犯罪被害	福岡県警察の犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」	☎(632)7830	月～金曜(祝日除く) 午前9時～午後5時45分

※各相談機関とも年末年始は休みです。緊急の場合は110番に通報してください。

面談相談 (相談無料)

相談機関	受付時間	予約受付電話
ルミナスDV相談室	第2・4木曜日 午前10時～午後3時 (祝日・年末年始・臨時休館日を除く)	☎(925)5404 火～土曜日 午前9時～午後5時
あすばる相談室	午前9時～午後5時 金曜日は午後6時～8時30分も受付 (8月13日～15日、年末年始を除く)	☎(584)1266 受付時間は左記の時間と同一

※相談の際には、予約受付電話に予約してください。



男女共同参画

～だれもがいきいきと輝くまちづくりをめざして～

問い合わせ 人権政策課 男女共同参画推進係(☎内線542)

本市では、市民のみなさん一人ひとりが個性と能力を發揮しながら、家庭や地域・職場・学校などのあらゆる場面において、自分らしく生き生きと暮らすことができる「男女共同参画社会」の実現に取り組んでいます。

太宰府市男女共同参画市民フォーラム 元気づくりポイント対象事業

日時 12月7日(土) 午後1時30分～3時15分(午後1時開場)

会場 プラム・カルコア太宰府(中央公民館) 市民ホール

- ・入場無料・申込不要
- ・託児無料(2歳児から就学前までの幼児、前日まで要予約)
- ・手話通訳・要約筆記あり
- ※駐車場に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

講演テーマ **だれもが生きやすい社会とは～世界から見た日本はどんな国？～**

講師 **大崎 麻子さん**(国際協力・ジェンダー専門家/関西学院大学客員教授)

プロフィール

米国コロンビア大学国際公共政策大学院で国際関係修士号(人権・人道問題専攻)を取得後、国連開発計画(UNDP)に入局。途上国のジェンダー平等と女性のエンパワーメントの推進を担当し、世界各地で女子教育をはじめさまざまなプロジェクトを手がけた。

大学院在学中に長男、国連在職中に長女を出産し、子連れ出張も多数経験。

国連、NGO、APECなどの国際会議・プロジェクトへの参画の傍ら、居住地域の中学校PTA会長や学校教育推進計画検討委員を務めるなど地域活動にも取り組んでいる。

現在は、フリーの専門家として、国内外で幅広く活動中。



大崎 麻子さん

パネル展も開催！

- ・人権パネル展(筑紫地区5市、福岡法務局)
小学校での人権の花(ひまわり)運動のようすを展示
- ・男女共同参画に関するパネル展

主催 太宰府市
共催 福岡・筑紫地域人権啓発活動ネットワーク協議会、筑紫人権擁護委員協議会、福岡法務局筑紫支局、筑紫野市、大野城市、春日市、那珂川市